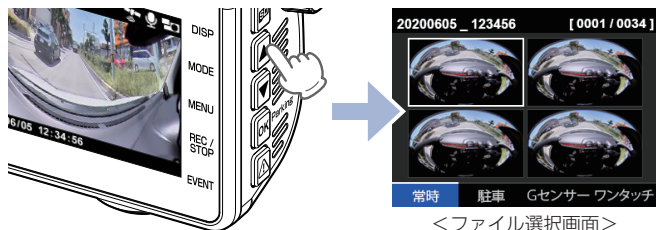


本体で再生する

① 再生モードを表示する

動画記録モードの画面で、**▲** ボタンを押します。



② 記録方法を選択する

▲ ボタンを押して、記録方式を選択します。

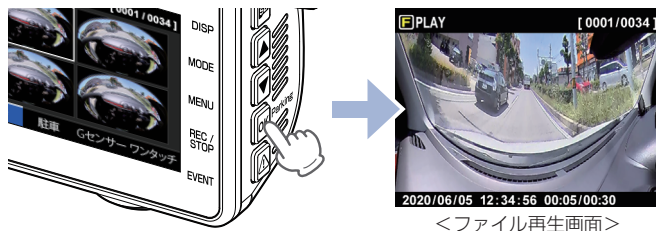
※ **▲** ボタンを押すたびに「常時」⇒「駐車」⇒「Gセンサー」⇒「ワンタッチ」のフォルダに変更できます。



③ 録画ファイルを選択して再生する

録画ファイルを選択し、**OK** ボタンを押すと録画ファイルを再生します。

※ 1 ファイルの再生が終了すると次のファイルを再生します。



ボタン	機能 (再生中)
SD ボタン (DISP)	短押し ファイル選択画面を表示します。
▲ ボタン (MODE)	短押し 前のファイルを再生します。
	長押し 10 秒戻ります。(スキップ)
▼ ボタン (MENU)	短押し 次のファイルを再生します。
	長押し 10 秒進みます。(スキップ)
OK ボタン (REC/STOP)	短押し 再生 / 一時停止します。
△ ボタン (EVENT)	短押し 映像を切り替えます。

専用ビューアソフトで再生する

※ 下記の PC スペックを満たすパソコンで再生できます。

専用ビューアソフトで VR パノラマ表示や地図表示などの操作が行えます。専用ビューアソフトは弊社 HP よりダウンロードし、パソコンにインストールをしてご使用ください。

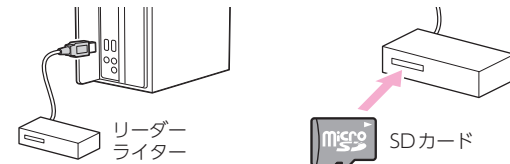
① 専用ビューアソフトを起動する



[PCViewer TypeP] アイコンをクリックします。

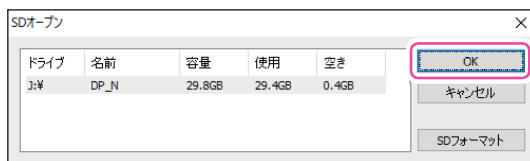
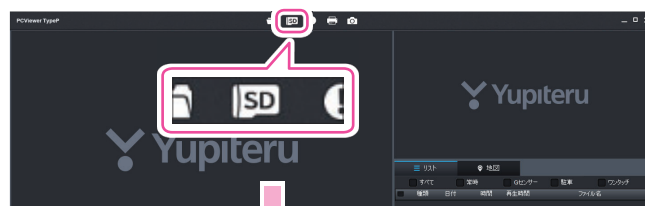
② SD カードをパソコンに接続する

リーダーライターをパソコンに接続し、SD カードをリーダーライターに接続します。



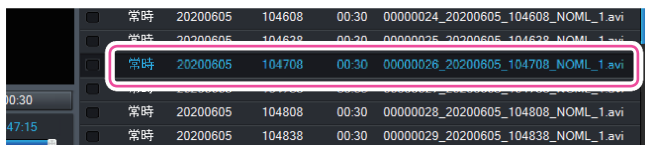
③ SD カードを読み込む

[SD] をクリックし、**[OK]** をクリックします。



④ 録画ファイルを再生する

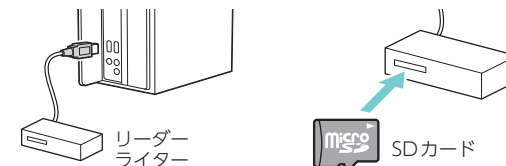
録画ファイルをダブルクリックすると再生します。



Windows「映画&テレビ」で再生する

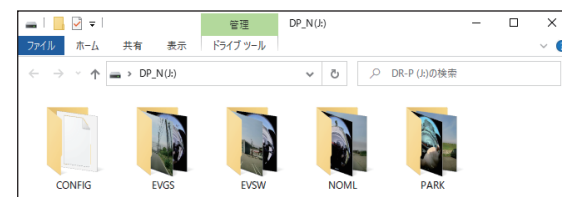
① SD カードをパソコンに接続する

リーダーライターをパソコンに接続し、SD カードをリーダーライターに接続します。



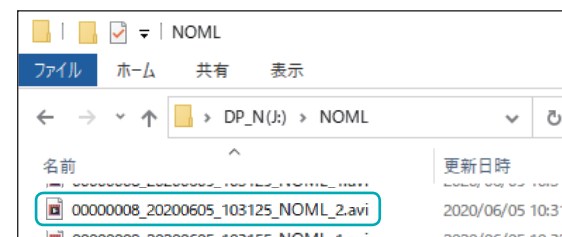
② フォルダを選択する

再生したいファイルがあるフォルダを開きます。



③ 録画ファイルを再生する

録画ファイルをダブルクリックすると録画ファイルを再生します。



フォルダ名について

常時録画…………… [NOML] フォルダ
Gセンサー記録…………… [EVGS] フォルダ
ワンタッチ記録…………… [EVSW] フォルダ
駐車記録 (動体検知 / タイムラプス) …… [PARK] フォルダ

PCスペック

OS : Microsoft Windows 10
CPU : Intel Core i5、3.0GHz 以上
メモリ : 8GB 以上
(2020年5月現在)

※ CPU 性能、RAM の状態、他アプリケーションの同時作動等、環境の起因によって動画再生のコマ落ち等の不具合が起こる場合があります。

録画時間 / 記録件数

■ 録画時間

① 常時録画

SDカード容量	高画質 (初期値)	普通画質	低画質
16GB	約 41 分	約 48 分	約 57 分
32GB (付属)	約 82 分	約 96 分	約 114 分
64GB	約 164 分	約 192 分	約 228 分
128GB	約 328 分	約 384 分	約 456 分

② タイムラプスモード

SDカード容量	高画質 (初期値)	普通画質	低画質
16GB	約 60 分	約 70 分	約 83 分
32GB (付属)	約 120 分	約 140 分	約 166 分
64GB	約 240 分	約 280 分	約 332 分
128GB	約 480 分	約 560 分	約 664 分

※上記値は目安で、絶対保証値ではありません。

※お使いの状況、被写体や周囲環境などの要因により録画可能時間は変化します。

■ イベント記録 (G センサー記録 / ワンタッチ記録)

SDカード容量	高画質 (初期値)		普通画質		低画質	
	Gセンサー	ワンタッチ	Gセンサー	ワンタッチ	Gセンサー	ワンタッチ
16GB	25 件	18 件	29 件	21 件	34 件	25 件
32GB (付属)	50 件	36 件	58 件	42 件	68 件	50 件
64GB	100 件	72 件	116 件	84 件	136 件	100 件
128GB	200 件	144 件	232 件	168 件	272 件	200 件

■ 動体検知

SDカード容量	高画質 (初期値)	普通画質	低画質
16GB	18 件	21 件	25 件
32GB (付属)	36 件	42 件	50 件
64GB	72 件	84 件	100 件
128GB	144 件	168 件	200 件

SD カードについて

※本機と付属品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

※付属品以外の SD カードを使用する場合、初回起動時に必ず本機でフォーマットしてください。

フォーマットをしない場合、録画がうまくできない・録画可能時間が減少するなどの原因になります。

記録媒体	microSDHC / microSDXC カード
容量	16 ~ 128GB
SD スピードクラス	Class10 以上

※スピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。

リアカメラ表示 (鏡像 / 正像) を変更する

リアカメラで表示する映像を「鏡像」と「正像」で切り替えることができます。

※記録映像は「正像」で固定になります。

① 設定メニューを表示する

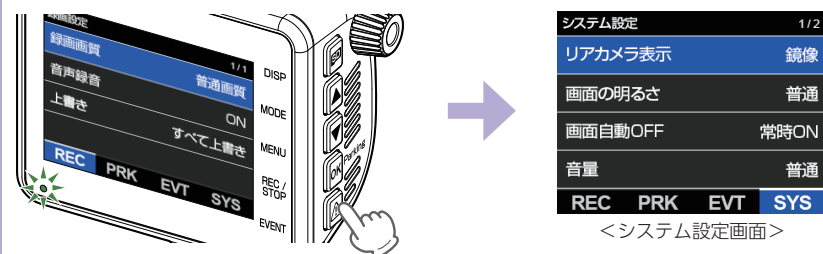
録画中の場合は **OK** ボタンを押して、録画を停止し **▼** ボタンを押します。



② SYS (システム設定) を選択する

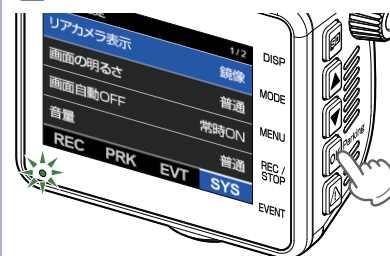
△ ボタンを押して、SYS (システム設定) を選択します。

※ **△** ボタンを押すたびに「REC」⇒「PRK」⇒「EVT」⇒「SYS」の設定画面に変更できます。



③ リアカメラ表示を選択し、設定を変更する

OK ボタンを押して、リアカメラ表示の設定を行います。



★は初期値です。

項 目	設 定	説 明
リアカメラ表示	鏡像 (★)	リアカメラで表示する映像を選択します。
	正像	※記録映像は「正像」で固定になります。



< 鏡像 >



< 正像 >

駐車記録モード（動体検知 / タイムラプス）を変更する

本機は駐車記録（エンジンOFF状態で外部電源により駐車中に記録を行うこと）用に「動体検知モード」と「タイムラプスモード」の2つのモードがあります。あらかじめ駐車記録の方法を選択してからご使用ください。

※初期値は「タイムラプスモード」です。

※動体検知モード / タイムラプスモード中はワンタッチ記録を行うことができません。また、GPSの位置情報は記録しないため再生時に地図などは表示されません。

※別売品のマルチバッテリー（OP-MB4000）または、電圧監視機能付電源ユニット（OP-VMU01）を接続して駐車記録を行う場合、最大継続時間は約12時間です。

① 設定メニューを表示する

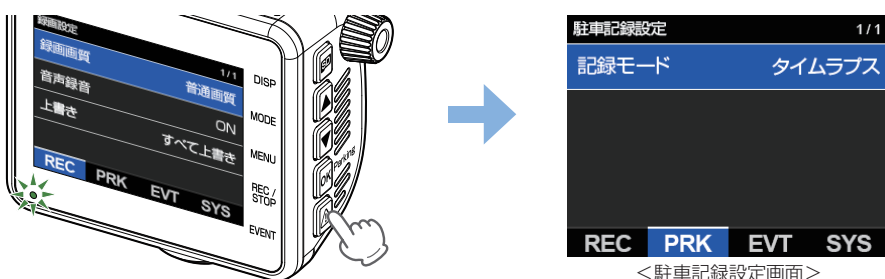
録画中の場合は **OK** ボタンを押して、録画を停止し **▼** ボタンを押します。



② PRK（駐車記録設定）を選択する

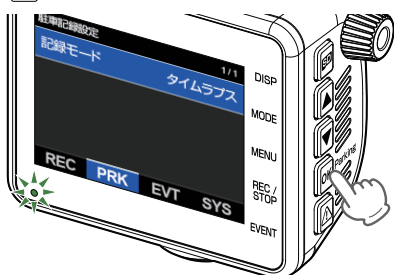
△ ボタンを押して、PRK（駐車記録設定）を選択します。

※ **△** ボタンを押すたびに「REC」⇒「PRK」⇒「EVT」⇒「SYS」の設定画面に変更できます。



③ 記録モードを選択し、設定を変更する

OK ボタンを押して、記録モードの設定を行います。



★は初期値です。

項目	設定	説明
記録モード	動体検知	駐車記録の方法を選択します。
	タイムラプス (★)	

・動体検知モード
カメラの映像の変化から動体を検知し動きがあった場合に記録を行います。

・タイムラプスモード
フレームレートを「1コマ/秒」に変更し記録を行います。

駐車記録モード（動体検知 / タイムラプス）を開始する

記録モードを、「動体検知モード」に設定した場合は下記の「A. 動体検知モードを開始する」、 「タイムラプスモード」に設定した場合は下記の「B. タイムラプスモードを開始する」で記録を開始することができます。

A. 動体検知モードを開始する

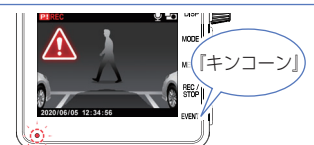
車両のエンジンを ON し、 **OK** ボタンを 3 秒以上長押しして、動体検知モードを開始します。動体検知モード中は記録マーク **REC** (赤) を表示します。

※動体検知モード中は GPS データを記録しないため、GPS アイコンは表示されません。



動体を検知すると…

『キンコン』と右記画面を数秒表示し、電源ランプ (赤) 遅点滅、記録マーク **REC** (赤) を表示します。



B. タイムラプスモードを開始する

車両のエンジンを ON し、 **OK** ボタンを 3 秒以上長押しして、タイムラプスモードで録画を開始します。

タイムラプスモード中は記録マーク **REC** (赤) を表示します。

※タイムラプスモード中は GPS データを記録しないため、GPS アイコンは表示されません。



終了したいときは…

動体検知モード / タイムラプスモード中に **OK** ボタンを 3 秒以上長押しすると、記録を終了し、自動で録画を開始します。

※本体の電源 OFF でも終了します。



駐車記録中のイベント感度を変更する

駐車記録中（動体検知 / タイムラプス）の G センサー感度やフロントカメラとリアカメラの動体検知感度を変更できます。

① 設定メニューを表示する

録画中の場合は **OK** ボタンを押して、録画を停止し **▼** ボタンを押します。



② EVT(イベント感度設定)を選択する

△ ボタンを押して、EVT(イベント感度設定)を選択します。

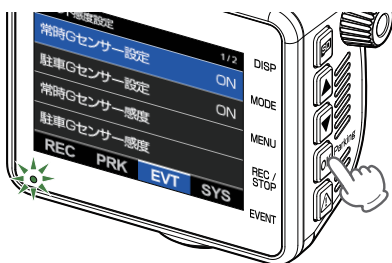
※ **△** ボタンを押すたびに「REC」⇒「PRK」⇒「EVT」⇒「SYS」の設定画面に変更できます。



③ 変更する項目を選択し、設定を変更する

OK ボタンを押して、設定を行います。

★は初期値です。



項 目	設 定	説 明
駐車 Gセンサー 感度	X : 0.3 ~ 4.0G (0.5G ★)	駐車記録中（動体検知 / タイムラプス）の X(前後方向)、Y(左右方向)、Z(上下方向)の衝撃感度を 0.1G ステップで個別に設定します。 ※ 感度は、数字が小さくなると「敏感」になり、数字が大きくなると「鈍感」になります。
	Y : 0.3 ~ 4.0G (0.5G ★)	
	Z : 0.3 ~ 4.0G (0.5G ★)	
前方 動体検知 感度	OFF	フロントカメラの動体検知感度を選択します。 ※ [OFF]にした場合、フロントカメラで動体検知は行いません。
	低い	
	普通 (★)	
後方 動体検知 感度	OFF	リアカメラの動体検知感度を選択します。 ※ [OFF]にした場合、リアカメラで動体検知は行いません。
	低い	
	普通 (★)	

事故が起きた時の対処方法（付属品の電源直結コード接続時）

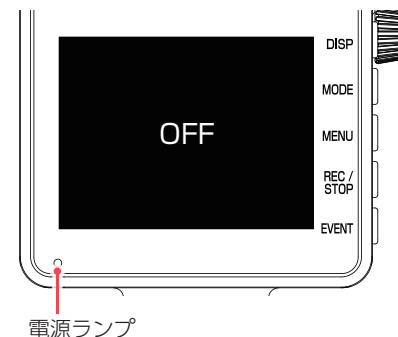
事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず SD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

※ 事故発生時の参考資料として使用することができます。事故の証拠として、効力を保証するものではありません。

※ LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については当社は一切責任を負いません。

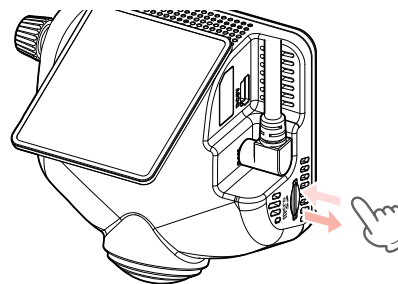
① 車両のエンジンを OFF する

電源 OFF 後、電源ランプが 3 秒以上消灯したことを確認してください。



② SD カードを取り出す

SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜いてください。



・保管場所について

SD カードは精密な電子部品で構成されており、下図のような場所でお取り扱い、保管をすると、録画ファイルが破損する恐れがあります。



〈静電気・ノイズ〉



〈水・湿気〉



〈衝撃・曲げ・折り〉



〈腐食性ガス〉